

11月の聖句

みつける／どれがいい／深まる

「地はお造りになったものに満ちている。」
詩編 104 篇 24 節

今月のねらい

ぶどうぐみ

◇身の回りの物やいろいろな物に興味を持ち、探索活動を楽しむ。
◇戸外遊びを通して、秋の自然に触れる。

はとぐみ

◇意欲的に身の回りの事を自分で行おうとする。
◇遊びを通して、言葉で表現しようとする。

ひつじぐみ

◇保育者や友だちと言葉のやりとりを楽しむ。
◇秋の自然に触れ、生き物や植物に興味を持つ。

ゆりぐみ

◇戸外で元気に体を動かして遊び、季節の変化を肌で感じる。
◇自分の思いを友だちに伝えながらも、友だちの思いにも気づく。

ばらぐみ

◇季節の変化を肌で感じ、気温や気候によって着衣を調整するなど、自分自身の体調に意識を向け、健康的な生活を送る。
◇散歩先で、秋ならではの自然物を見つけ、遊びの中に取り入れたり、発展させながら、季節感を味わう。

ほしぐみ

◇秋の自然に興味を持ち、美しさや面白さ、不思議さを感じる。
◇衣服の調節や手洗い・うがいを丁寧に行い、健康に気をつけて過ごす。

苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者：五十嵐宏枝
第三者委員：畠 健次郎・花岡 尚樹
酒井 咲子



10月14日は4年ぶりに3学年合同で運動会を開催し、予定していた全プログラムを終了することができました。雨の降り始めを気にしながらの開催でしたが、時折晴れ間も見られ、子どもたちの演技や競技に声援を送ってくださる皆様と共に、子どもたちの成長に癒される時間でした。

日夜の寒暖差を強く感じると思っていたら、急に肌寒い日が続き、今秋は大人でさえ体調管理の難しさを感じます。普段から、体温調節ができるように衣服は厚着をしつぎず、着脱しやすいものを使用しましょう。幼児部は、園内では基本半袖・半ズボンで過ごすので、冬に向けて体力作りも心かけたいと思います。

長く厳しかった残暑も去り、すっかり収穫の秋、豊かな実りを実感する季節となりました。保育園でもお芋掘りに行ったり、周辺の田んぼでも稲刈りが行われたりしています。お米作りには、「八十八の手がかかる」と書くと言われる通り、種蒔きから水やり、草刈り、虫取りなど、農業にはたくさんの人の手が必要です。ですが、大雨や酷暑、台風などの天候に左右される所も多く、最終的に実りを与えてくださるのは神様の働きです。聖書には「命の神よ、あなたの業はいかに豊かなことか。あなたは知恵によってすべてを造られた。地はあなたの造られたもので満ちている」と記されています。この世界に生きとし生ける物すべては、その命の源である神様によって造られ、日々に命を与えられています。

食品店を営む友人から、その仕事を選んだ理由を聞いた時、「『食べ物』という漢字を分解すると『人に良い物』だから、人に良い物を販売することを生業に出来たら幸せじゃないか」と言われたことを覚えています。私たちは食べること無しには生きていませんから、食糧を生産する農業という営みも、その生産物を販売して消費者にお届けするのも、人々の命をつなぐ尊い働きです。そしてそれらの食材を調理して食事を作ることも、みんなでおいしく頂くことも全部、「人に良い物」を提供して、その命を根底から支える尊い働きです。秋の実り、天の恵みを実感するこの季節に、私たちもお互いに「人に良い物」を与え合っていきます。

チャプレン・牛田

11月の行事

- 2日(木) 懇談会・発表会：はとぐみ
7日(火) 愛児祝福式
8日(水) 内科検診①：ひつじ・ほしぐみ
9日(木) 内科検診②：はと・ばらぐみ
10日(金) 懇談会・保育参観：ばらぐみ
14日(火) 誕生会
内科検診③：ぶどう・ゆりぐみ
17日(金) 懇談会・発表会：ひつじぐみ



運動会や遠足などの行事が続き、クリスマスに向けての取り組みも少しずつ始まりました。こども讃美歌の中でもペーパー劇（イエスキリストの誕誕劇）でうたう歌やクリスマスソングが子どもたちの歌声とともに流れてくると、アドベントが待ち遠しくなります。アドベントを迎えると一緒に年末を感じる時期にもなり、今年を振り返ると各ご家庭では何を思い浮かぶのでしょうか。

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人々に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。



家庭連絡

- ◆気温に合わせて、衣服の調節ができるように着替えをご用意ください。
- ◆寒くなってきました。防寒着は子どもたちの安全確保の意味を含め、フードや紐がない物をご用意ください。必ず本人の名前を分かることろに記入してください。
- ◆登園は9時30分までにお願いします。
9時30分の時点で確認できている出席人数と遅刻等のご連絡をくださった人数で給食人数を報告する関係上、欠席や遅刻の連絡は必ず9時15分までにご連絡ください。
- ◆平日お仕事がお休みの時に登園される場合は、9時から17時の間にご利用ください。その際は、乳児クラスは連絡ノートに、幼児クラスは元気カードにその旨を記入し、緊急連絡先の優先順位をご記入いただかず、コドモに連絡事項でお知らせください。また、お仕事が早く終わられた場合なども、お迎えの時間を早めてください。
- ◆予防接種後に遅刻で登園される場合は、必ず医師に登園の確認をしてください。接種後の登園で発熱(高熱)した子がいますので、できるだけ安静に過ごしていただきたいです。
- ◆登降園時の打刻を忘れないようにお願いします。QRコードがない場合は手打刻もできますが、お間違いないようにしてください。
- ◆園の駐車場を利用される場合は、安全上、エンジンをお切りくださいようにお願いします。